平成24年12月11日

各 位

上場会社名　ウインテスト株式会社
代表者　代表取締役社長 奈良 彰治
（コード番号　6721）
問合せ先責任者　取締役 麻生 実
（TEL　045-317-7888）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年9月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年7月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成24年8月1日～平成25年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	356	△28	△30	△30	△610.85
今回修正予想(B)	57	△186	△187	△187	△3,807.24
増減額(B-A)	△299	△158	△157	△157	
増減率(%)	△83.9	―	―	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年7月期第2四半期）	239	△108	△109	△106	△2,164.22

平成25年7月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年8月1日～平成25年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	845	10	7	7	155.15
今回修正予想(B)	―	―	―	―	―
増減額(B-A)	―	―	―	―	
増減率(%)	―	―	―	―	
（ご参考）前期実績（平成24年7月期）	673	△101	△104	△101	2,062.56

修正の理由

前回公表の第2四半期(累計)並びに通期の業績予想につきましては、デジタルカメラ市場の復調に伴う検査装置の需要の拡大や、パワー半導体分野への投資回復を見込んだものでありました。

しかし、国内の電気機器メーカーが深刻な業績不振に陥ったことや、日中関係の悪化並びに中国の経済の停滞を主因とする対中輸出の急激な減少などから、主要メーカーの設備投資は削減や見送りが進んだため、平成24年9月11日時点において売上計上見込みであった案件の一部について、この実現が極めて困難な見通しとなりました。

このような状況から、売上高は装置需要の需要低迷が影響し、予想を下回る見通しです。営業損益に関しましては、売上高の減少から、予想を下回る見込みです。また、これに従い、経常損益および四半期純損益も同様に予想を下回る見通しです。

なお、通期の業績予想につきましては現在精査中であり、今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかにお知らせします。

（注記）

上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって上記予想と異なる場合があります。

以 上